

第3回アンケート
緑の基本計画について

1 調査の概要

この報告書は、平成8年度第3回区政モニターアンケート「緑の基本計画について」の回答をまとめたものです。

2 調査目的

足立区緑の基本計画策定に反映させることを目的として、調査を行いました。

3 調査方法

調査票・回答とも郵送

4 実施時期

平成9年1月

5 送付数

50人

6 回答数

50人

回答者の性別・年代別・職業別の構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男	2	3	2	2	9	1	19
女	3	8	5	11	3	1	31
計	5	11	7	13	12	2	50

職業別	自営業 事業主	管理職 自由業	事務職 技術職	労務職 サービス業	パート タイマー	学生	主婦	無職	合計
人数	3	0	5	4	3	2	22	11	50

7 調査結果・分析の見方

回答の比率(%)は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を越えます。また、原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示したもので、比率の合計が100%に満たない、または、上回ることが場合があります。(Nは回答者数、未記入の場合は50人)

意見は、原文の趣旨を損なわないように要約し、掲載しました。

要旨

1	住まい近くのみどりの多さ	
	「多い（非常に多い）＋（やや多い）」	28%
	「普通」	34%
	「少ない（やや少ない）＋（少ない）」	38%
2	5年前との比較	
	「増えている（かなり増えている）＋（やや増えている）」	24%
	「変わらない」	36%
	「減った（やや減った）＋（かなり減った）」	34%
3	「みどり」の言葉から思い浮かべる場所・風景	
	「公園のみどり」	84%
	「街路のみどり」	74%
4	みどりを増やすことについての是非	
	「もっと増やした方が良い」	94%
4-1	みどりを増やすために必要なもの（回答者47人）	
	「みどり豊かな公園をつくる」	46.8%
	「街路樹を増やす」	44.7%
4-2	みどりを増やす必要がない理由（回答者3人）	
	「維持管理が大変である」	3人
5	みどりがもたらす効果	
	「うるおいのある美しい景色や眺めを作り出す」	80%
6	防災対策としてのみどりの配置	
	「防災輪中の中にみどりのネットワークをつくる」	40%
7	みどりを増やす効果的な軸	
	「環状7号線・尾久橋通りの幹線道路」	60%
	「荒川河川敷」	52%
8	みどり豊かな公園をつくるための効果的方法	
	「土地区画整理事業等大規模な開発時に公園をつくる」	28%
	「学校などの公共施設と一体となった公園をつくる」	28%
	「プチテラスをつくる」	28%
9	道路緑化のための効果的方法	
	「幹線道路の街路樹の数を増やす」	48%
	「並木道を整備する」「散歩道をつくる」	各42%
10	民有地緑化の推進方法	
	「大規模な土地利用時にみどりを増やす」	86%
11	みどり保護のための効果的方法	
	「空農地を区民農園等の施設として整備する」	34%
12	みどりの重要性の周知方法	
	「みどりのボランティア活動の推進」	62%
	「みどりのある場所・イベントの情報提供」	60%
	「学集会を地域や学校教育で実施する」	60%

<みどりへの意識>

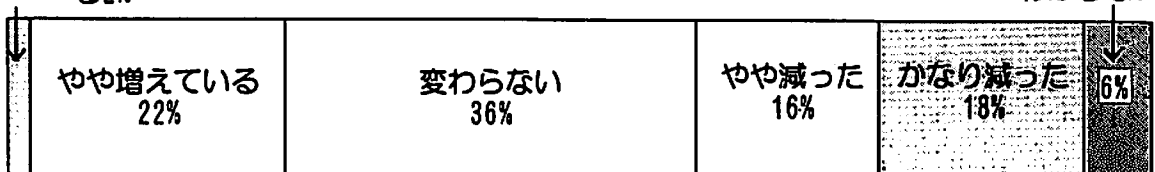
問1 みどりについて、日頃お感じになっている事についてお聞きします。あなたのお住まいのまわりではみどりが多いと感じますか。

非常に多い

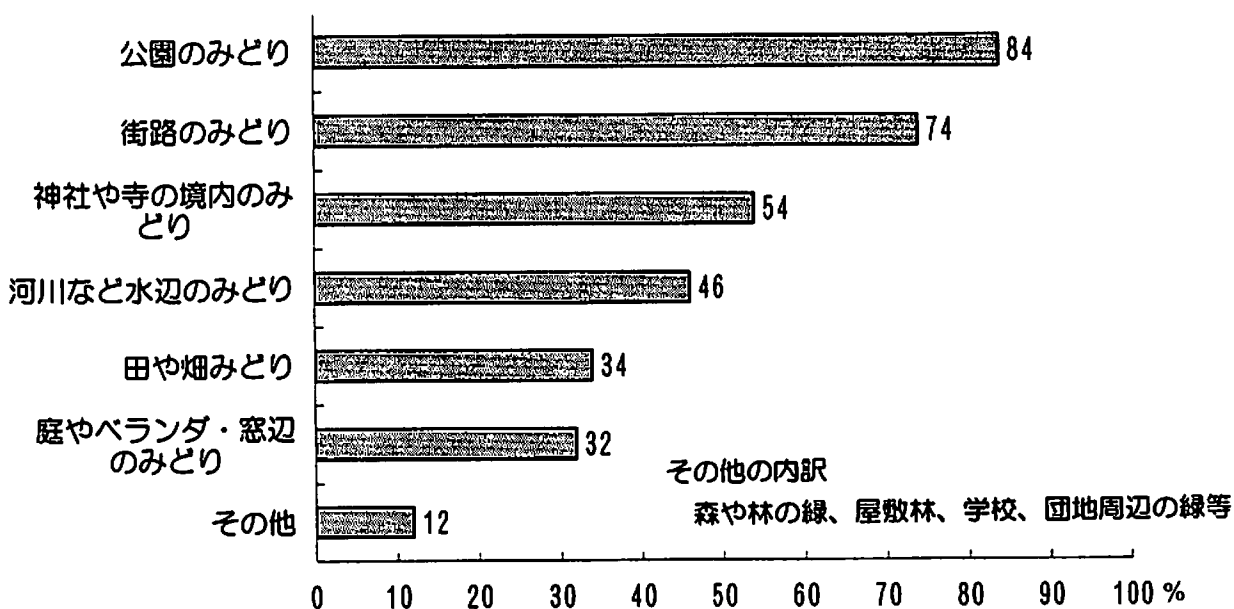


問2 5年くらい前に比べて、あなたのお住まいのまわりのみどりは増えていると思いますか。

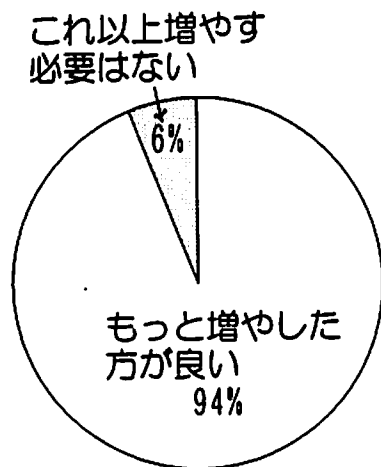
かなり増えている
2%



問3 「みどり」という言葉からどのような場所や風景を思い浮かべますか。
(複数回答)

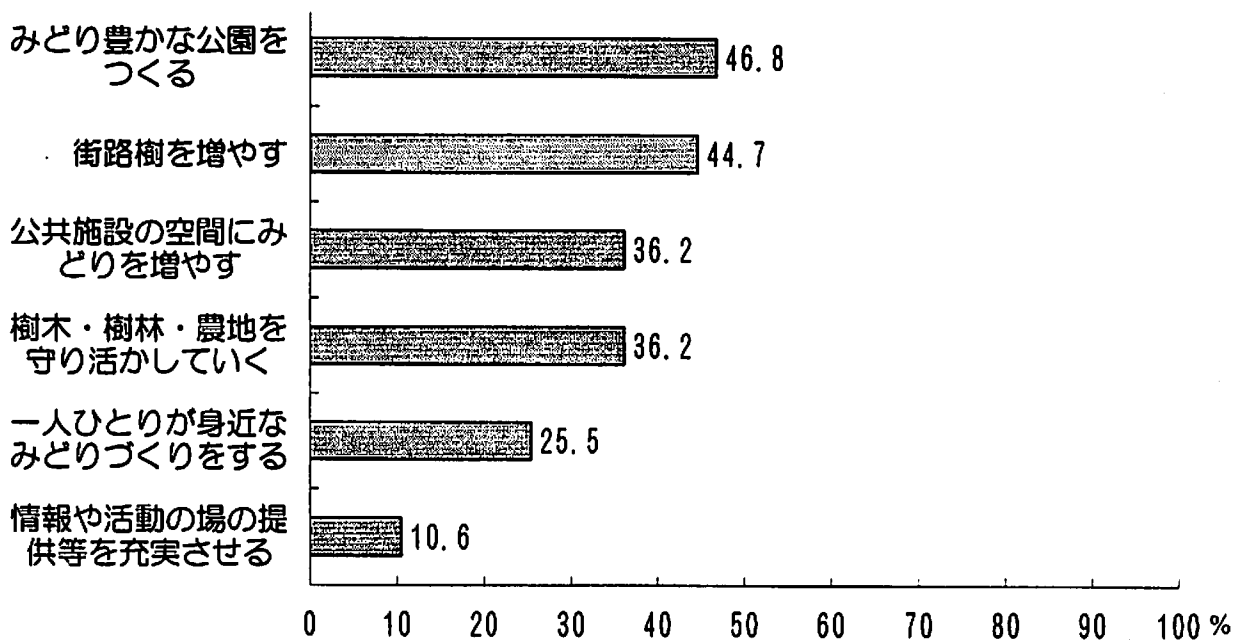


問4 今後、みどりは増やすべきだと思いますか。



問4-1 問4で「もっと増やした方が良い」を選んだ方にお聞きします。みどりを増やすために必要であると思うものを選んでください。（複数回答）

(回答者47人)



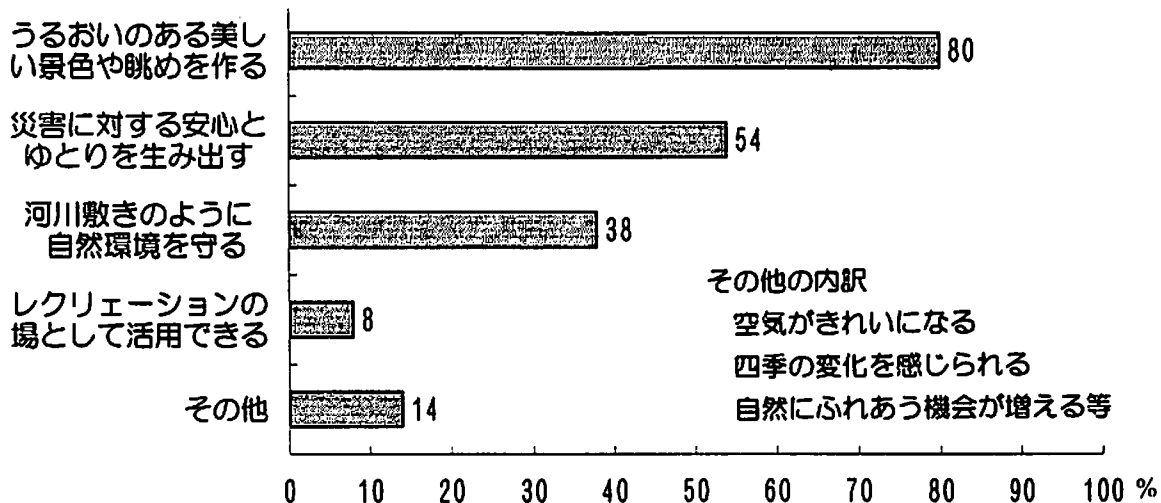
問4-2 問4で「増やす必要はない」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか（複数回答）。

(回答者3人)

- ・維持管理が大変である 3人
- ・みどりは自然に増えるものなので特に増やす必要はない 1人

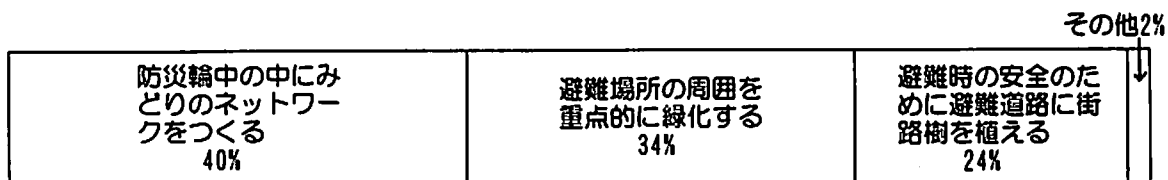
<みどりの効果>

問5 みどりがもたらす効果として、重要であると思うものを選んでください。
(複数回答)



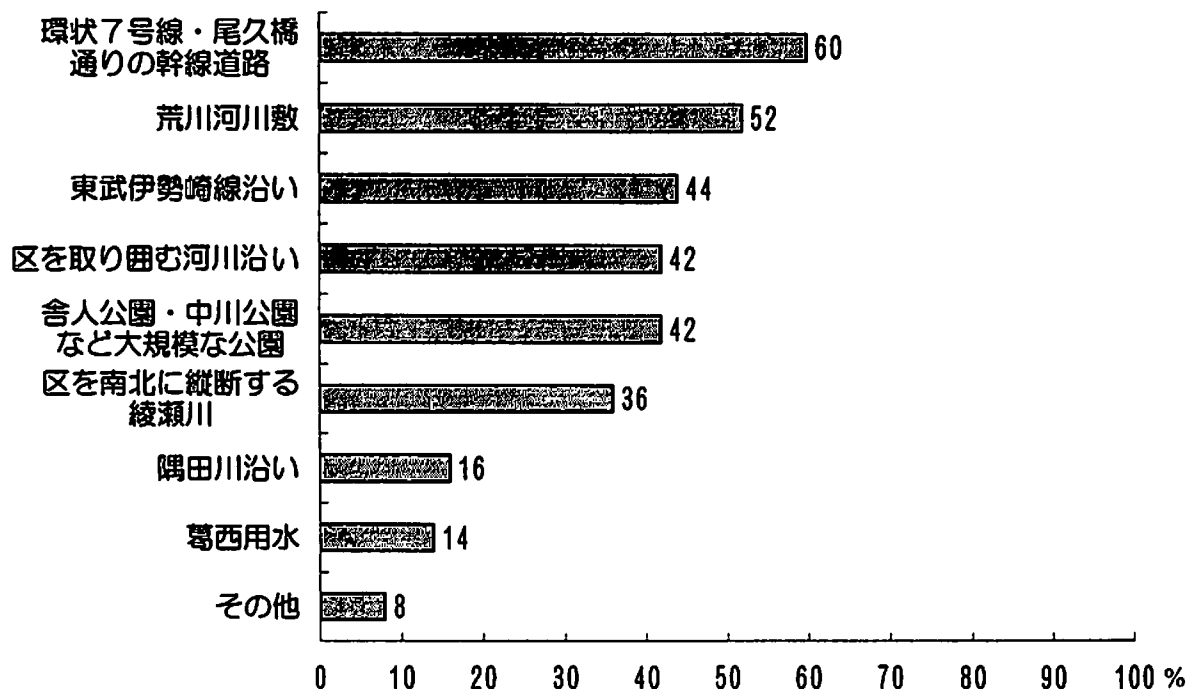
<防災としてのみどりの配置>

問6 足立区は「災害に強いまちづくり」として、防災輪中の形成を進めてきました。防災面から考え、足立区のみどりは今後どのように配置するのが良いと思いますか。



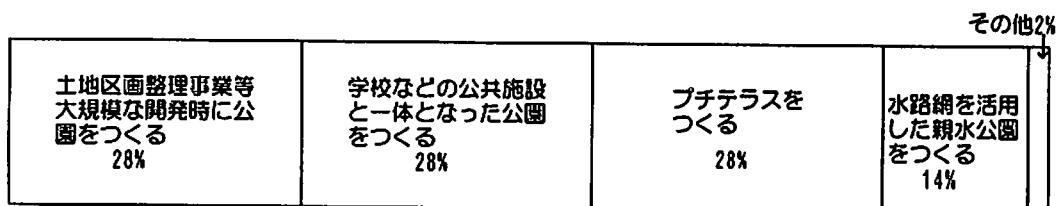
<みどりを増やすための軸>

問7 足立区全体を眺めて、「みどりを増やすための中心」は以下のうち、どれが効果的であると思いますか。(複数回答)



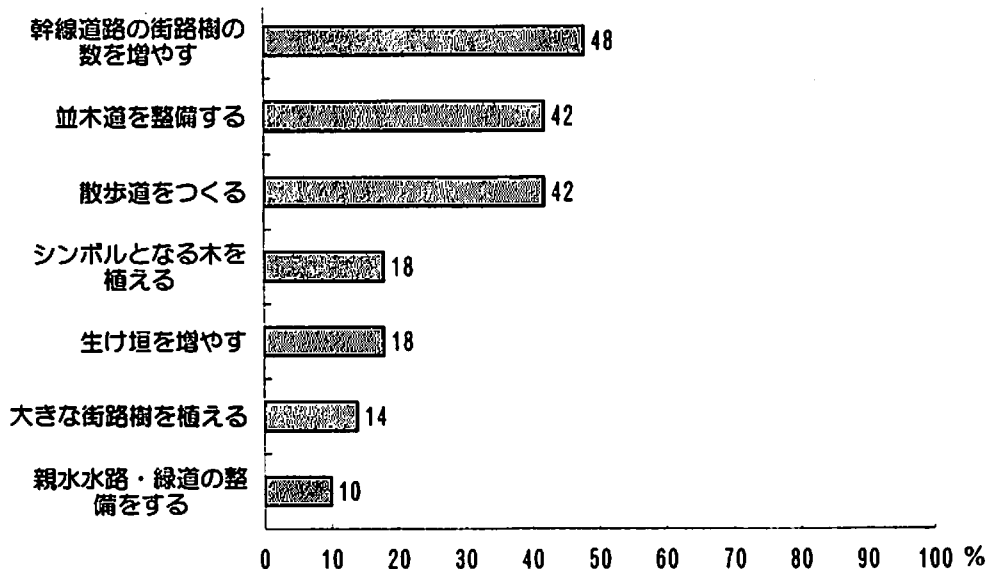
<みどり豊かな公園>

問8 みどり豊かな公園をつくるために、効果的な方法であると考えられるものを選んでください。



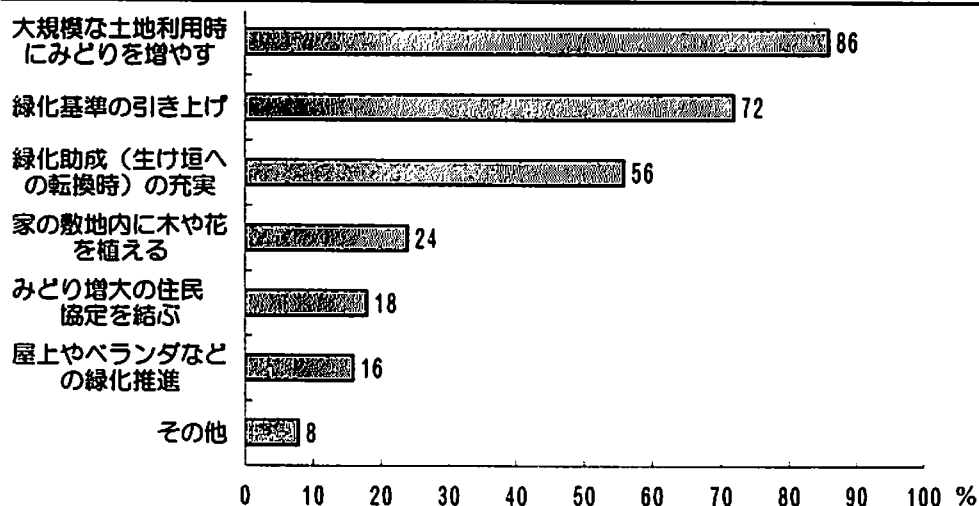
<道路の緑化>

問9 道路を緑化していくために、効果的な方法であると考えられるものを選んでください。(複数回答)



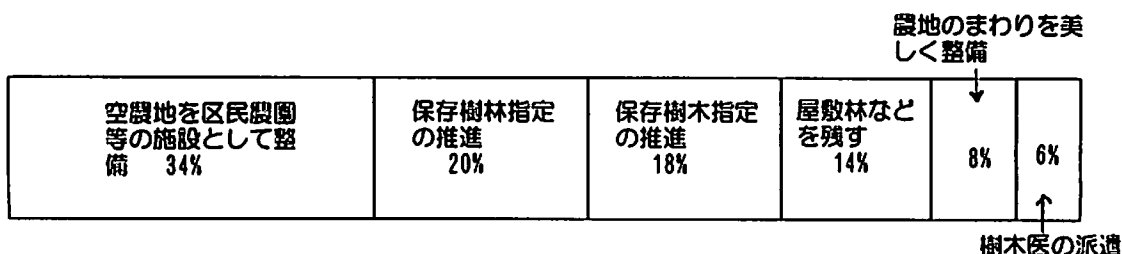
<民有地の緑化>

問10 みどりを増やすためには、「公共施設の緑化」と合わせて、区民の理解と協力のもとに「民有地の緑化の推進」も欠かすことができません。その推進の方法として重要であると考えられるものを選んでください。(複数回答)



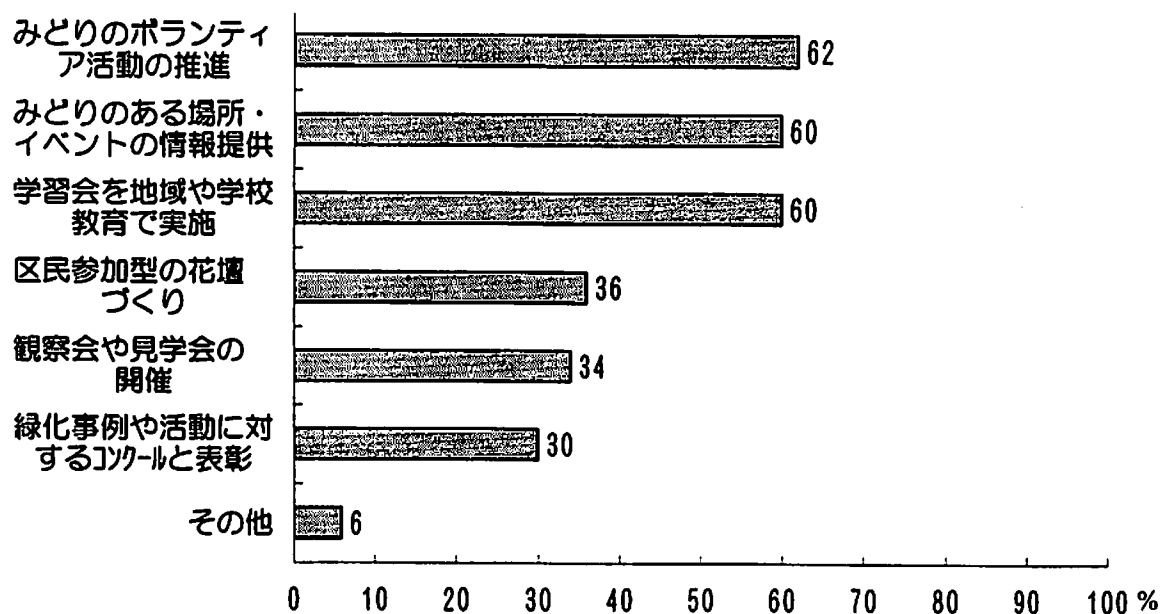
<みどりの保護>

問11 新しくみどりを増やすことも大切ですが、現在生育しているみどりを守り活かすことも重要です。その方法として重要であると考えられるものを選んでください。



<みどりの広報>

問12 みどりのまちづくりを進めるためには、みどりの重要性を多くの方に知っていただくことが大切です。区の施策として効果的であると考えられるものを選んでください。(複数回答)



問13 みどりを増やすために現在実行している、これから実行したいこと

<実行していること>

- 区でもらった苗木を屋上で育てている。地面に直接植えていないので、育てるのが大変であるが、小鳥の声が聞こえたり、集まってきたりと楽しんでい
る。枯れ葉が排水溝につまるなど大変なこともあるが、花が咲くとかわいい。
(50歳代女性)
- どんな雑草でも酸素を作り出し、空気をきれいにしてくれるので、自然に生
えた「つた」や「かずら」は取り払わず繁らせておく。区の記念樹や樹木配
布を利用して、塀のそばを緑化している。
(50歳代女性)
- 緑の大切さの意識向上と、屋敷林の保存は地域住民の協力が必要であること
を認識するため、町会・婦人会で近くの桜博士と呼ばれている方の屋敷を毎
年見学させてもらっている。
(60歳代女性)
- 挿し木や花の種を蒔いて、草木を増やし、友人にあげている。自分の健康の
ために庭を緑いっぱいにするとともに、通る人が少しでも気分が和らぐ様
、花を門柱の上や吊り鉢にして育てている。
(70歳代女性)
- 家の庭に季節の花や木を植え、緑化に努めている。
(50歳代男性2名、60歳代男性5名、60歳代女性)
- マンションに住んでいるので、ベランダには季節の草花を、室内では観葉植
物を育てている。
(20歳代女性、30歳代女性、50歳代女性3名、60歳代男性)

<これから実行したいこと>

- ドングリを植えて、家の周りに防災林を作りたい。近くに区民農園ができ
たら、無農薬・有機栽培野菜を作りたい。通る人の目をなごませるため、ブ
ロック塀にプランターをかけて花を植えたい。
(50歳代女性)
- 身近な家の周辺・屋上からみどりを増やすよう実行していききたい。家族で
みどりの大切さを話し合い、知恵を出し合い、東京の中でみどりが一番多い足
立区を皆で作っていききたい。
(60歳代男性)
- 区内のみどり・近隣の神社仏閣のみどりの見学会を町会等で実施したい。(歴
史の勉強会も合わせて)。
(60歳代女性)
- みどりのイベント等があったら、積極的に参加したい。
(50歳代女性)
- 小さなスペースでも、花壇づくりをしていききたい。
(20歳代男性、30歳代女性)
- 公園管理・落ち葉の清掃などのボランティア活動を行いたい。
(40歳代男性、70歳代男性、50歳代女性2名、60歳代男性)

問14 みどりに関する意見・要望等

- 足立区はみどりは多い方だと思う。人それぞれで、青々と繁茂しているのを好む人、暗くなるから木を切って欲しいという人もいて、意見を取り上げるのは大変だと思う。しかし、現代は殺伐としていて、おとなも子どもも忙しい毎日を送っている。心のやすらぎ、空気を清浄化する上からもねばり強くみどりを増やす事業を続けて欲しい。(50歳代女性)
- マンションの周りにも生け垣があり、定期的に手入れをしているのを見かける。みどりを守ることは大変だと思うが、あることで心が和むことも多いので、足立区にもっとみどりが広がることを願っている。(30歳代女性)
- 人工的にみどりを増やすばかりでなく、現在のみどりを自然のまま残していくことも大切である。(30歳代男性)
- みどりは増やした方が良くと思うが、樹木の管理には手間とコストがかかる。また、道路にみどりを増やすと、ますます車道・歩道が狭くなる。(30歳代女性)
- みどりを増やすのも大切であるが、それ以前に「維持・保護・管理」をもっと考えるべきだと思う。みどりを大切にすることを忘れて、庭園風の公園や立派な公園をつくることを希望するのは残念である。みどりを維持すること、育てていくことを始めに考えていくべきである。(30歳代女性)
- みどりを増やしていくことは必要であるが、それ以上に維持・管理が大切である。このことを踏まえて計画的に予算の範囲内で実施して欲しい。(30歳代女性)
- 足立区は公園とみどりが多いい区だと感じるが、公園をつくる際には住民の安全を考慮して欲しい。(40歳代男性)
- 樹木や花の価格・手入れ方法の学習会を希望する。(30歳代女性)
- 個人の家で処分した木を区で植え替えられないか。(50歳代女性、70歳代女性)
- 公園を設置する時には、特定の樹木を数多く植えて、特色ある公園にしてはどうか。(例：しょうぶ沼公園)(60歳代男性)
- 相続でマンションとなる恐れがある屋敷林を、保存する方法はないか。また、区民のストレスを取り除くため、地方の自治体とタイアップして森林を確保できないか。(50歳代女性)
- 病気にかかったみどりの早期発見を行う「グリーンパトロール」の設置ができないか。(40歳代女性)
- 河川敷に、区民が自由に苗木や花を植えることができるとよい。(20歳代女性)
- 高速道路下の植え込みはいつも空き缶・ごみが捨てられている。罰則等により規制できないか。(30歳代女性、50歳代女性、60歳代女性)

平成8年度第3回区政モニターアンケート

<緑の基本計画について>

氏名 _____

都市には潤いが必要と言われていています。潤いを与えてくれるものの一つに「みどり」があります。足立区では、みどりを増やすために、「緑の基本計画」を策定することになりました。モニターの皆様のご意見をこの計画に反映させていくため、今回アンケートを実施します。ご協力をお願いいたします。

<みどりへの意識>

問1 みどりについて、日頃お感じになっている事についてお聞きします。あなたのお住まいのまわりではみどりが多いと感じますか。(1つだけ)

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) 非常に多い | (2) やや多い |
| (3) 普通 | (4) やや少ない |
| (5) 少ない | |

問2 5年くらい前に比べて、あなたのお住まいのまわりのみどりは増えていると思いますか。(1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| (1) かなり増えている | (2) やや増えている |
| (3) 変わらない | (4) やや減った |
| (5) かなり減った | (6) わからない |

問3 「みどり」という言葉からどのような場所や風景を思い浮かべますか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 河川など水辺のみどり | (2) 田や畑のみどり |
| (3) 神社や寺の境内のみどり | (4) 公園のみどり |
| (5) 街路のみどり | (6) 庭やベランダ・窓辺のみどり |
| (7) その他 () | |

問4 今後、みどりは増やすべきだと思いますか。(1つだけ)

- | |
|------------------|
| (1) もっと増やした方が良い |
| (2) これ以上増やす必要はない |
| (3) わからない |

問4-1 問4で(1)「もっと増やした方が良い」を選んだ方にお聞きします。みどりを増やすために必要であると思うものを選んでください。(2つまで)

- | |
|------------------|
| (1) みどり豊かな公園をつくる |
|------------------|

- (2) 公共施設（学校・図書館・住区センターなど）の空間などに緑を増やす
- (3) 街路樹を増やす
- (4) みどりに関する情報や活動の場の提供など、みどりを広める機会を充実させる
- (5) 樹木・樹林・農地を守り、活かしていく
- (6) 住民一人ひとりが、身近で行えるみどりづくりをする（プランターづくり・植栽・塀の生け垣への変更など）
- (7) その他（具体的に ）

問4-2 問4で(2)「増やす必要はない」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。（2つまで）

- (1) みどりを増やすための土地が少ない
- (2) 維持管理が大変である
- (3) 開発によってみどりが減るのはやむを得ない
- (4) みどりは自然に増えるものなので、特に増やす必要はない
- (5) みどりについて興味がない
- (6) その他（具体的に ）

<みどりの効果>

問5 みどりがもたらす効果として、さまざまなことが考えられますが、あなたが重要であると思うものを選んでください。（2つまで）

- (1) 災害に対する安心とゆとりを生み出す
- (2) うるおいのある美しい景色や眺めを作り出す
- (3) 河川敷きのように自然環境を守る
- (4) レクリエーションの場として活用できる
- (5) その他（ ）

<防災としてのみどりの配置>

問6 足立区では、「災害に強いまちづくり」として、防災輪中ぼうさいやじゅう（※）の形成を進めてきました。先の阪神大震災でも、市街地のみどりが防災上有効であることが再確認されています。防災面から考え、足立区のみどりは、今後どのように配置するのが良いと思いますか。（1つだけ）

※ 防災輪中とは、鉄道・河川・道路の整備や道路に面した建物を燃えにくい建築物にして火災を食い止める延焼遮断帯を作るとともに、延焼遮断帯に囲まれた区域が協力し合って、防災の機能をより強いものとしていく。

- (1) 避難場所を火災による火や熱などから守るため避難場所の周囲を重点的に緑化する
- (2) 避難時に火災による火や熱などから守るため、避難道路に街路樹を植える
- (3) 防災輪中の中に、公園・生け垣・緑道・水路などをつなぎ合わせて、緑のネットワークをつくる

(4) その他 ()

<みどりを増やすための軸>

問7 足立区全体を眺めて、「みどりを増やすための中心」は以下のうち、どれが効果的であると思いますか。(いくつでも)

別添地図を参考にしてください。

- (1) 中川・桁川・毛長川・新芝川など区を取り囲む河川沿い
- (2) 区を南北に縦断する綾瀬川
- (3) 荒川河川敷
- (4) 隅田川沿い
- (5) 葛西用水
- (6) 環状七号線・尾久橋通り(放射11号)の幹線道路
- (7) 東武伊勢崎線沿い
- (8) 舎人公園・中川公園など大規模な公園
- (9) その他 ()

<みどり豊かな公園>

問8 みどり豊かな特色ある公園をつくるために、効果的な方法であると考えられるものを選んでください。(1つだけ)

- (1) 土地区画整理事業など大規模な開発の際に公園をつくる
- (2) 学校などの公共施設と一帯となった公園をつくる
- (3) 水路網を活用した親水公園をつくる
- (4) プチテラス(※)(空き地を利用した小さな公園)をつくる

※ プチテラスとはpetit(小さな・かわいい)とterrace(テラス、庭)をつなげた造語。バス停や駅前、商店街、住宅街などいろいろな場所に設置され、まちの表情をやさしくしている。

- (5) その他 ()

<道路の緑化>

問9 道路を緑化していくために、効果的な方法であると考えられるものを選んでください。(2つまで)

- (1) 国道や都道など幹線道路の街路樹の数を増やす
- (2) 大きな街路樹を植える
- (3) 生け垣を増やす
- (4) まちかどの目につくところにシンボルとなる木を植える
- (5) みどりに接することができる散歩道をつくる
- (6) 桜やけやきなどの並木道を整備する
- (7) 親水水路・緑道の整備をする

(8) その他 ()

<民有地の緑化>

問10 みどりを増やすためには、「公共施設の緑化」と合わせて、区民の理解と協力のもとに「民有地の緑化の推進」も欠かすことができません。その推進の方法として重要であると考えられるものを選んでください。(いくつでも)

- (1) 大規模な工場跡地等の土地利用時には、「みどりづくり」を積極的に取り入れる
- (2) 緑化基準(マンション等の建築時に一定基準以上のみどりを設けることを義務づけたもの)を引き上げる
- (3) 土地の所有者や住民が家を建築する際、住民がつくる協定の中に、みどりの増大を入れる
- (4) 緑化助成(塀を生け垣へ転換する時に助成する制度)を充実する
- (5) 屋上やベランダなどの緑化を推進する
- (6) 家の敷地内に木や花を植える
- (7) その他 ()

<みどりの保護>

問11 新しくみどりを増やすことも大切ですが、現在生育しているみどりを守り、活かすことも重要です。その方法として重要であると考えられるものを選んでください。(1つだけ)

- (1) 保存樹林(※)の指定を推進する
※ 樹林を損なわないことを目的に、面積300㎡以上の樹林を区が指定。現在5ヶ所、12712㎡が指定され、区が保存費用の一部を補助している。
- (2) 保存樹木(※)の指定を推進する
※ 樹木を損なわないことを目的に、樹高10m以上、地上1.2mにおける幹周1.2m以上の樹木を区が指定。現在655本が指定され、区が保存費用の一部を補助している。
- (3) 農地を「みどりを提供するもの」として位置づけ、その周りを美しく整備する
- (4) 空いている農地を区民農園などの利用できる施設として整備する
- (5) 樹木医(木の医者)を派遣する
- (6) 屋敷林などのまとまったみどりを残す
- (7) その他 ()

<みどりの広報>

問12 みどりのまちづくりを進めるためには、みどりの重要性を多くの方に知っていただくことが大切です。このため、区の施策として効果的であると考えられるものを選んでください。(いくつでも)

- (1) 地域や学校などで、みどりについての学習会を実施する

- (2) みどりのある施設や場所、イベント等に関する情報提供を行う
- (3) 緑化事例や活動等に対し、コンクールや表彰を行う
- (4) 区民参加型の花壇づくりを行う
- (5) 観察会や見学会などを開催する
- (6) 公園管理への協力など、今も行われているみどりのボランティア活動を更に進める
- (7) その他 ()

問13 あなたが、みどりを増やすために現在実行していること、これから実行してみたいことがありましたら、記入してください。

問14 みどりに関して意見・要望等がありましたら、記入してください。

ありがとうございました。

広報課広聴相談係

集 計 表

(%)

緑の基本計画	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40才以上
サ ン プ ル (人)	50	19	31	17	33
問1 住まいのまわりではみどりが多いか。N=50					
1 非常に多い	6.0	5.3	6.5	0	9.1
2 やや多い	22.0	36.8	12.9	23.5	21.2
3 普通	34.0	31.6	35.5	41.2	30.3
4 やや少ない	18.0	15.8	19.4	23.5	15.2
5 少ない	20.0	10.5	25.8	11.8	24.2
問2 5年前に比べて住まいのまわりでみどりは増えているか。N=50					
1 かなり増えている	2.0	5.3	0	0	3.0
2 やや増えている	22.0	15.8	25.8	11.8	27.3
3 変わらない	36.0	47.4	29.0	41.2	33.3
4 やや減った	16.0	15.8	16.1	23.5	12.1
5 かなり減った	18.0	10.5	22.6	11.8	21.2
6 わからない	6.0	5.3	6.5	11.8	3.0
問3 「みどり」からどんな場所や風景を思い浮かべるか。N=50 (複数回答)					
1 河川など水辺のみどり	46.0	63.2	35.5	58.8	39.4
2 田や畑のみどり	34.0	21.1	41.9	29.4	36.4
3 神社や寺の境内のみどり	54.0	57.9	51.6	29.4	66.7
4 公園のみどり	84.0	94.7	77.4	76.5	87.9
5 街路のみどり	74.0	73.7	74.2	82.4	69.7
6 庭やベランダ・窓辺のみどり	32.0	31.6	32.3	23.5	36.4
7 その他	12.0	10.5	12.9	0	18.2
問4 今後、みどりは増やすべきか。N=50					
1 もっと増やした方がよい	94.0	100	90.3	94.1	93.9
2 これ以上増やす必要はない	6.0	0	9.7	5.9	6.1
3 わからない	0	0	0	0	0
問4-1 みどりを増やすために必要であると思うものはどれか。N=47 (複数回答)					
1 みどり豊かな公園をつくる	46.8	73.7	28.6	43.8	48.4
2 公共施設などの空間などにみどりを増やす	36.2	26.3	42.9	37.5	35.5
3 街路樹を増やす	44.7	42.1	46.4	50.0	41.9
4 みどりの情報提供など、広める機会を充実させる	10.6	10.5	10.7	18.8	6.5
5 樹木・樹林・農地を守り、活かしていく	36.2	26.3	42.9	43.8	32.3
6 住民一人ひとりが、身近なみどりづくりをする	25.5	21.1	28.6	6.3	35.5
7 その他	0	0	0	0	0
問4-2 みどりを増やす必要がない理由は何か。N=3 (複数回答)					
1 みどりを増やすための土地がない	0	0	0	0	0
2 維持管理が大変である	100	0	100	100	100
3 開発によってみどりが減るのはやむを得ない	0	0	0	0	0
4 みどりは自然に増えるものなので特に必要ない	33.3	0	33.3	0	50
5 みどりについて興味がない	0	0	0	0	0
6 その他	33.3	0	33.3	50	0
問5 みどりがもたらす効果として重要であると思うものはどれか。N=50 (複数回答)					
1 災害に対する安心とゆとりを生み出す	54.0	47.4	58.1	41.2	60.6
2 うるおいのある美しい景色や眺めを作り出す	80.0	73.7	83.9	88.2	75.8
3 河川敷のように自然環境を守る	38.0	47.4	32.3	35.3	39.4
4 レクリエーションの場として活用できる	8.0	10.5	6.5	11.8	6.1
5 その他	14.0	15.8	12.9	11.8	15.2

緑の基本計画	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40才以上
サンプル(人)	50	19	31	17	33
問6 防災面から考えて、足立区のみどりはどのように配置すべきか。N=50					
1 避難場所の周囲を重点的に緑化する	34.0	36.8	32.3	52.9	24.2
2 避難時の安全のために避難道路に街路樹を植える	24.0	15.8	29.0	17.6	27.3
3 防災輸中の中にみどりのネットワークをつくる	40.0	47.4	35.5	29.4	45.5
4 その他	2.0	0	3.2	0	3.0
問7 「みどりを増やすための中心」はどれが効果的か。N=50 (複数回答)					
1 区を取り囲む河川(中川・桁川・毛長川・新芝川)沿い	42.0	52.6	35.5	52.9	36.4
2 区を南北に縦断する綾瀬川	36.0	47.4	29.0	29.4	39.4
3 荒川河川敷	52.0	57.9	48.4	41.2	57.6
4 隅田川沿い	16.0	15.8	16.1	11.8	18.2
5 葛西用水	14.0	10.5	16.1	17.6	12.1
6 環状七号線・尾久橋通りの幹線道路	60.0	68.4	54.8	58.8	60.6
7 東武伊勢崎線沿い	44.0	47.4	41.9	29.4	51.5
8 舎人公園・中川公園など大規模な公園	42.0	57.9	32.3	35.3	45.5
9 その他	8.0	10.5	6.5	0	12.1
問8 みどり豊かな特色ある公園をつくるために効果的であるのはどれか。N=50					
1 土地区画整理事業等大規模な開発時に公園をつくる	28.0	26.3	29.0	29.4	27.3
2 学校などの公共施設と一体となった公園をつくる	28.0	21.1	32.3	35.3	24.2
3 水路網を活用した親水公園をつくる	14.0	15.8	12.9	17.6	12.1
4 プチテラスをつくる	28.0	36.8	22.6	17.6	33.3
5 その他	2.0	0	3.2	0	3.0
問9 道路を緑化していくために効果的は方法であるのはどれか。N=50 (複数回答)					
1 幹線道路の街路樹の数を増やす	48.0	47.4	48.4	52.9	45.5
2 大きな街路樹を植える	14.0	21.1	9.7	23.5	9.1
3 生け垣を増やす	18.0	10.5	22.6	17.6	18.2
4 まちかどにシンボルとなる木を植える	18.0	15.8	19.4	11.8	21.2
5 みどりに接することができる散歩道をつくる	42.0	36.8	45.2	41.2	42.4
6 桜やけやきなどの並木道を整備する	42.0	47.4	38.7	41.2	42.4
7 親水水路・緑道を整備する	10.0	15.8	6.5	11.8	9.1
8 その他	0	0	0	0	0
問10 民有地の緑化の推進の方法として重要であるのはどれか。(複数回答)					
1 大規模な土地利用時にみどりづくりを取り入れる	86.0	94.7	80.6	82.4	87.9
2 緑化基準を引き上げる	72.0	68.4	74.2	41.2	87.9
3 家の建築時の住民の協定にみどりの増大を入れる	18.0	10.5	22.6	0.0	27.3
4 緑化助成を充実する	56.0	42.1	64.5	52.3	57.6
5 屋上やベランダなどの緑化を推進する	16.0	10.5	19.4	17.6	15.2
6 家の敷地内に木や花を植える	24.0	15.8	29.0	17.6	27.3
7 その他	8.0	5.3	9.7	5.9	9.1
問11 みどりを守り、活かしていく方法として重要であるのはどれか。N=50 (複数回答)					
1 保存樹林の指定を推進する	20.0	21.1	19.4	17.6	21.2
2 保存樹木の指定を推進する	18.0	42.1	3.2	17.6	18.2
3 農地の周りを美しく整備する	8.0	5.3	9.7	11.8	6.1
4 空き農地を区民農園等の施設として整備する	34.0	21.1	41.9	41.2	30.3
5 樹木医を派遣する	6.0	5.3	6.5	5.9	6.1
6 屋敷林などのまとまったみどりを残す	14.0	5.3	19.4	5.9	18.2
7 その他	0	0	0	0	0

緑の基本計画	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40才以上
サンプル(人)	50	19	31	17	33
問12 みどりの重要性を知ってもらうための区の施策で効果的なのはどれか。N=50 (複数回答)					
1 地域や学校等でみどりについての学習会を実施する	60.0	73.7	51.6	64.7	57.6
2 みどりのある場所・施設・イベント等の情報提供をする	60.0	68.4	54.8	58.8	60.6
3 緑化事例や活動のコンクールや表彰を行う	30.0	31.6	29.0	29.4	30.3
4 区民参加型の花壇づくりを行う	36.0	31.6	38.7	35.3	36.4
5 観察会や見学会などを開催する	34.0	26.3	38.7	17.6	42.4
6 みどりのボランティア活動を更に進める	62.0	68.4	58.1	41.2	72.7
7 その他	6.0	5.3	6.5	5.9	6.1